

一寸の虫にも五分の魂

虫の魂を見つめる作家、八雲

8冊の昆虫学の本を愛蔵し、

松虫や草ひばりを虫籠に飼い、

庭で鳴く蝉や虫たちに

耳を傾けた八雲。

「粹」に連なる日本の虫聴きや

虫売りの文化を絶賛し、

人間の魂が

蝶や蛍や蜻蛉の姿で帰還する

という俗信に共鳴。

「虫に生まれ変わりたい」

とさえ願うのでした…

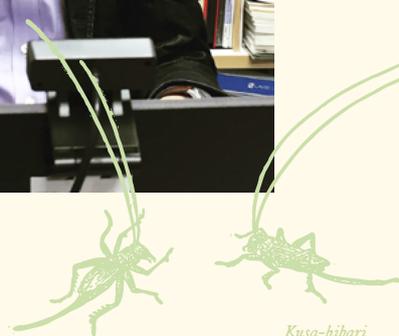
Emma-kōrogi



Matsumushi



Kusa-hibari



小泉凡 館長レクチャー 2022

小泉凡……小泉八雲記念館長、島根県立大学名誉教授、焼津小泉八雲記念館名誉館長、成城大学・同大学院修了後、1987年に松江赴任する。小泉八雲や怪談などを文化資源として社会的活用をめざす実践研究や、子ども塾——スパーへるんさん講座」の塾長として、子どもたちの五感力を育む教育実践活動に継続的に取り組む。2008年には「松江ゴーストツアー」を提案し、現在までに4000人以上の参加者を動員する人気ツアーとなる。近年では、八雲の足跡をたどり世界中ゆかりの地で「オープン・マインド」を検証、発信する様々なイベントを開催し、都市間の緩やかな連携を築きつつある。主著『民俗学者 小泉八雲』（恒文社）、「怪談四代記——八雲のいたずら」講談社ほか。日本ペンクラブ会員。小泉八雲の直系曾孫にあたる。

講師——**小泉凡** 館長

日時——2022年**9月11日** 14:00 (受付13:30)

会場——**小泉八雲記念館** 2階 多目的スペース | オンライン配信も実施(「Zoom」を使用)

◎新型コロナウイルスの感染状況によっては、オンライン聴講のみとなる場合がございます。

定員——会場18名、オンライン100名 参加費—無料 申込受付開始日—8月11日(木) 9:00

申込方法—【**会場**で受講する場合】電話とメールで受け付けます。

【**オンライン**で受講する場合】専用の申請フォームで受け付けます。申請フォームへのリンクは、申込受付開始時に当館ウェブサイトの「お知らせ」に掲載します。

【イラスト出典】「虫の音楽家」挿画『異国風物と回顧』(1898年)

小泉八雲記念館
Lafcadio Hearn Memorial Museum

〒690-0872 島根県松江市奥谷町322

申込は電話、メールで

☎0852-21-2147

✉yakumo-k@web-sanin.co.jp



イベントの最新情報はウェブサイト、SNSで www.hearn-museum-matsue.jp

企画展 **虫の詩** 2023年**6月11日**まで

演奏会 旧居ニテ 虫ノ声ニ 耳ヲ澄マス 会場:小泉八雲旧居
定員:各回12名 参加料:500円 申込受付開始日:各開催日の1か月前

虫の音と織りなす絃の調べ
ヴァイオリンとハーブ:X [iksa] (イクサ)
10月8日 ①18:00 ②19:00

かそけき夢の音 明治・大正の足踏みオルガンとともに
足踏みオルガン:米山麻美さん
10月9日 ①18:00 ②19:00

詳しくはウェブサイト

